

日付：2025年 9月 9日（火）

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	介護現場で利用者の財産被害、後絶たずについて	毎日新聞 介護・認知症	- 介護現場で高齢者の財産を狙う経済的虐待が深刻化している。厚労省によれば2023年度に介護施設職員からの被害は424人と前年の55人から急増した。 24年6月には大阪市で元社長が高齢姉妹の口座から2000万円を横領、21年には福岡市で施設長が入所者のカードを不正利用し1000万円超を窃取した事例もある。専門家は職員の倫理教育徹底と、家族や弁護士など専門職による財産管理を呼びかけている。	- 介護（特に認知症）の話題として活用 - 認知症保険のニード喚起と保障の訴求（若年層にも） - 介護の保障もあわせて訴求
2	「年2.2%成長」猛暑が底上げ 4〜6月GDPについて	日経 2 投資・積み立て	2025年4〜6月期の実質GDP改定値は前期比0.5%増、年率換算2.2%増と速報値（0.3%、1.0%）から大幅に上方修正された。名目GDPは年率635兆円と過去最高で、成長率は6.6%増に拡大した。 - 寄与要因は猛暑による外食需要で、飲食店売上高は前年同期比7.7%増となった。一方、1〜3月期は0.2%増から0.03%増へ下方修正され、比較効果も影響した。7〜9月期は米関税政策で輸出が1.6%減、GDPは年率1.7%減と予想され、景気は踊り場局面にあるとの見方が強い。	- 投資や積み立ての話題 - 積み立てのポートフォリオの確認から、リバランスへのアドバイス - お客さまの志向に応じた低リスク商品や、外貨建て商品を訴求
3	倒産、12年ぶり高水準について	日経 8 法人・個人事業主	2025年8月の企業倒産は805件で前年同月比11%増、12年ぶりの高水準となっている。従業員10人未満が722件と9割を占め、負債総額は1143億円（13%増）となった。 - 人手不足倒産は23件で過去最多、サービス業が242件で最多となった。建設業も175件と前年から4割増加した。今後は米国の関税影響で25年度GDP成長率が0.4ポイント低下し、倒産が260件上振れする恐れがある。	- 中小法人やオーナーの話題として活用 - 保険を活用した「経営」のお手伝いを訴求 - 法人契約の確認や訴求まで
4	LUNA SEA真矢さん 脳腫瘍を公表 20年に大腸がんのステージ4について	テレ朝 News他 がん・医療保障	- ロックバンドLUNA SEAのドラマー真矢さん（55歳）が脳腫瘍を公表。2020年に大腸がんステージ4と診断され、7回の手術や抗がん剤、放射線療法を受けつつ活動を続け、2025年2月の東京ドーム公演で一区切りを迎えていた。 - 直後に脳腫瘍が判明、今後は放射線治療を受ける。9月の秦野たばこ祭には車椅子で参加予定。真矢さんは「まずは死なないこと、希望を失わないこと」と語り、メンバーも治療専念を支援すると表明した。	- がんの話題として活用 - がん保障の最新化や拡充 - 一時金の保障だけでなく、再発や退院後の通院（抗がん剤）、先進医療など

市況情報※

日経平均/前日比	43,643.81/ 625.06	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.500%
TOPIX	3,138.20/ 32.89	国債(5年)/前日差	1.090%/ ▲0.015
ダウ平均	45,514.95/ 114.09	国債(10年)	1.570%/ 0.000
上海総合指数	3,826.84/ 14.33	米国債(10年)	4.077%/ ▲0.085
ドル円	147.52-53 69銭高	中国国債(10年)	1.785%/ 0.019

今日は何の日

- カーネルズデー⇒ 日本ケンタッキー・フライド・チキンが2003年に制定。カーネル・サンダースの誕生日
- ロールケーキの日
- 世界占いの日
- 救急の日

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：優しく恋愛上手、でも少々八方美人

長所

- 親孝行
- 計画性がある
- 同時に複数のことをこなす

短所

- 八方美人
- ブランド物に弱い
- 思いきった決断ができない

誕生花：キク

花言葉：高貴・高尚・高潔

誕生日カラー
黄色



詳細はこちら

本日の深掘りウォッチ：銀行の口座が認知症で凍結される場合

1. 認知症の課題（金融資産）

日本は、高齢化が加速する中、家計の金融資産の6割以上を60歳以上世帯が保有している状況です。関連データをもとに、認知症患者の保有する金融資産額を試算したところ、1995年度末時点の49兆円から、**2015年度末時点には127兆円**と試算されました（右記参照）。同時期の**認知症患者の数は500万人**と試算されており、**一人あたり**

① **万円**にもなり、大きな課題となっています。

2. 課題、認知症になると銀行口座が凍結してしまう！？

銀行が口座を凍結するケースは、銀行が口座名義人の死亡を把握したときにくわえ、口座名義人の「認知症」を把握したときも発生します

- 認知症について、本人や家族が銀行に告知した場合
- 認知症を発症した口座名義人が、銀行に出向き何か手続きをしようとした際、銀行側が気づいた場合（意思決定能力が著しく欠ける等）
- 認知症になった本人の施設入所のために、家族が定期預金などを解約しようとして、本人と一緒に銀行へ出向き、認知症ということが判明して凍結 等々※状況や会社に応じて対応等違います

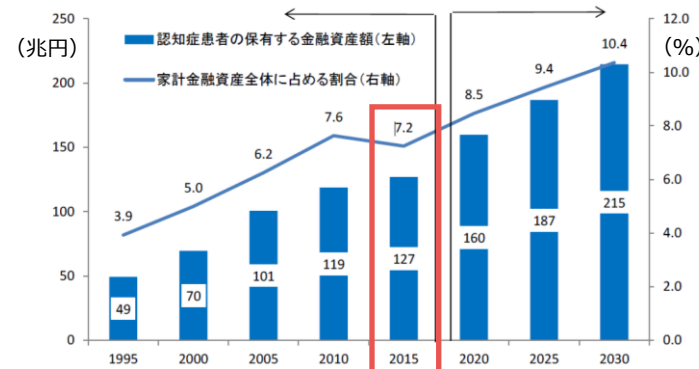
口座を凍結された場合、解除には様々な公的書類等が必要となり、準備に相応の時間と労力がかかります。2021年3月には、全国銀行協会が、認知症など判断能力が低下した高齢者の預金を、家族でも引き出せる業界統一の対応を決めました。しかしながら、それでも戸籍抄本などで家族関係が証明できる書類等の提出が必要で、口座の使用用途も、施設や病院などの使用に限定されていたりと、決して万全とはいえません

3. 対策

対策	詳細
① 事前に引き出しておく	いつ認知症になるかわからない
② 成年後見制度の利用	利用開始まで3-4ヵ月程度かかる。介護サービスの契約等を含めすべての貢献業務を亡くなるまで請け負う必要
③ 生命保険に加入する	受取人以外の口座で受け取ることが可能（指定代理人の口座）であり、自由に活用が可能※参考サイト下記参照
④ 暦年贈与	贈与額によって高額な税金がかかる可能性

こういう背景もあり、政府も認知症対策に本格的に乗り出し（[認知症施策推進大綱進捗/2024年1月26日](#)）、生命保険各社も認知症を対策した保険を相次いで展開しているですね！自身の大切なお客さまのために、背景や必要性をしっかりと説明し、お客さまの明るい未来に備えましょう！

認知症患者の保有する金融資産額（推計と将来試算）



出典：第一生命経済研究所「認知症患者の金融資産200兆円の未来」

× できなくなること

- ② の入出金
- 公共料金やクレジットカード、生命保険料等の各種口座引き落とし
- その他自動送金や引き落とし
- ATM等での残高を確認 等々



参考）第一生命経済研究所「認知症患者の金融資産200兆円の未来」<https://www.dri.co.jp/report/macro/2018/hoshi180828.html>

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませ。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております（<https://labo-ks.co.jp/>）。 © 2025 k'sらぼ株式会社 あなうめ：要領② 0557①